

入場無料
定員800名

社会のセーフティーネットワークである医療提供システムを維持するにはどうしたらよいかをパネルディスカッション方式で検討します

と き:平成23年6月19日(日)12時30分~16時(12時開場)

と ころ:ウインクあいち 大ホール

(愛知県産業労働センター 052-571-6131)

最寄り駅 JR、地下鉄 各私鉄「名古屋駅」より徒歩5分

企画・総司会

NPO法人東海循環器病診連携フォーラム理事長

名古屋第二赤十字病院循環器センター 部長 平山 治雄 先生

座長 名古屋掖済会病院 院長 加藤 林也 先生

座長 中日病院 院長 池田 信男 先生

1. 講演 救急医療の立場から 現状分析と問題提起
名古屋掖済会病院 副救命救急センター長 岩田 充永 先生
2. 講演 II 医療崩壊をくい止める! 医療行政の立場から
衆議院議員 医師 吉田 統彦 先生
3. 講演 地域医療を守りたい ~ 住民としてできること ~
県立柏原病院小児科を守る会 代表 丹生 裕子 さん
4. 講演 在宅で看取りの医療を実践する立場から
三つ葉クリニック 院長 船木 良真 先生
5. 講演 メディアの立場から
医療ジャーナリスト ロハスメディア 代表 川口 恭 さん
6. 総合討論

お問い合わせ先: NPO法人東海循環器病診連携フォーラム事務局 担当 宮田

TEL:052-589-7235 FAX:052-589-7001

e-mail: office@tokai-cvf.or.jp HP: http://www.tokai-cvf.or.jp

医療者と市民が共同して社会のセーフティーネットワークである医療制度を維持するために

今、救急医療が危ない!

第10回市民公開講座

NPO法人東海循環器病診連携フォーラム主催

愛知県医師会

名古屋市医師会

後援